

“Timeless Elegance – where tradition meets innovation”

■番組

笛演奏『楽』より

出演：福原 徹

日本舞踊『松の緑』

出演：西川祐子

東音越智義乃 東音小泉博子 芳村金秀  
福原 徹

長唄演奏と舞踏による『娘道成寺』

出演：東音越智義乃 東音小泉博子 芳村金秀  
松岡 大

日本舞踊 × 舞踏『清姫 雪月花』

出演：西川祐子

松岡 大

福原 徹

※終演後 出演者によるアフタートーク有り

2025年4月2日(水)

開演時間：昼の部：15時30分

夜の部：19時

※開場は各回開演の30分前

会 場：アトリエ第Q藝術

<https://www.seijoatelierq.com/>

入場料：7,000円（全席自由席）

一期は夢  
何か思わん……

故きを学びて  
道を知る

# 遊の会



遊の会

[https://yuko-nihon-buyou.jp/2025/01/25/yu-no-kai\\_2/](https://yuko-nihon-buyou.jp/2025/01/25/yu-no-kai_2/)



# 遊の会

故きを学びて 道を知る

第二期は、日本の舞台芸術のルーツ、その一端を担ってきたアトリエ第Q藝術の空間において、クローズ前のラストスパートを飾る伝統芸能の花束をお贈りします  
日本舞踊、笛、邦楽、舞踏が織りなす一期一会のコラボレーション……  
次世代につなぐ“情熱のコラージュ”を“お楽しみください！”

## 本物の日本文化を

## 自然体で楽しむ「遊の会」

### ■ 演目解説

#### 笛演奏「楽」より

作曲者不詳の能楽囃子「楽(黄渉楽)」は、唐土や舞楽に関連する能に用いられる曲。長唄では簡略化され、「鶴亀」「連獅子」「京鹿子娘道成寺」などで演奏されます。今回は能管独奏で披露。鋭さや激しさの印象がある能管ですが、「楽」は大らかで優雅な趣を持ちます。会の始めを荘厳な調べによって清めます。

#### 日本舞踊「松の緑」

オープニングアクトの笛に続き、日本舞踊の古典によるご祝儀作品が「遊の会 Vol.2」を言祝ぎます。「勸進帳」や「藤娘」の作曲者でもある四世杵屋六三郎の作曲による長唄の名曲。短いながらもスケールの大きい、芳醇な味わいと技が問われる古典です。今年三回忌を迎える十世西川扇藏が晩年好みよく舞台にかけていた作品で、オマージュを捧げます。

#### 長唄演奏と舞踏による「娘道成寺」

日本舞踊の最高峰の一つである「京鹿子娘道成寺」から抜粋した長唄演奏をお楽しみいただけます。長唄三味線の真髄に身を委ねるひと時、今回は世界的な舞踏カンパニー山海塾の松岡大との共演もご覧頂く趣向で構成。数多の道成寺ものといわれる舞踊作品に、新たな一頁を切り拓くコラボレーションにご注目下さい。

#### 日本舞踊×舞踏「清姫 雪月花」

日本画家・小林古径の「清姫」にインスピレーションを頂き、2023年に初演された日本舞踊と舞踏のコラボレーションという挑戦的な作品を再演。今回新たに「道成寺を巡る雪月花」というテーマで新演出をとりいれ、音楽は福原 徹氏オリジナル作品から、「花」「月」にちなんだ曲を頂き、安珍と清姫の心情を託します。また「雪」はパッサカの曲で表現。相寄る二人の魂が、「雪の笛」の音色によって融和し、時空を超えた「祈りの世界」を創出します。

※各回終演後に出演者によるアフタートークを行います

2025年4月2日(水)

開演時間：昼の部 15時30分 夜の部 19時

※開場は各回開演の30分前

会場：アトリエ第Q藝術

<https://www.seijoatelierq.com/>

入場料：7,000円(全席自由席・税込)

■ チケット予約申込(公演の前日23時まで)

□ ウェブ予約

<https://www.musical-musica.com/events/yu-no-kai-2>

□ 電話予約

TEL.03-3355-6878 一般財団法人西川流(平日8~16時)



#### 西川祐子(日本舞踊家)

六歳より父・西川扇藏に手ほどきを受ける。二十二歳より花柳茂香師に師事。祐子の会を主催するほか、えんの会、NHKや国立劇場主催公演等に出演。また、平成二十六年より祐子のしおり、研修会“日本舞踊の彩”を西川流稽古場で催す等々、普及活動にも尽力している。日本舞踊振興財団評議員、川村学園女子大学非常勤講師、大妻日本舞踊クラブコーチ。“日本伝統芸能教育普及協会”理事。“東洋英和女学院楓の会”役員。文化庁芸術祭優秀賞など受賞。振付作品に「井筒」「あらべすく」「道成寺」「影媛」など。<https://yuko-nihon-buyou.jp/>



#### 福原 徹(邦楽囃子笛方)

六世福原百之助(四世寶山左衛門・人間国宝)に入門、福原徹の名を許される。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。邦楽囃子笛方として、長唄・箏曲などの演奏会、日本舞踊・歌舞伎の舞台、放送、海外公演等で、篠笛・能管の古典演奏活動を続けると共に、笛を中心とした作曲に取り組む。2001年よりリサイタル「徹の笛」を開催、2024年第14回を開催。平成13年度文化庁芸術祭大賞、令和5年度芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。東京藝術大学、洗足学園音楽大学、清泉女子大学、立命館大学などの非常勤講師を歴任。<https://fukuharatoru.jp/>



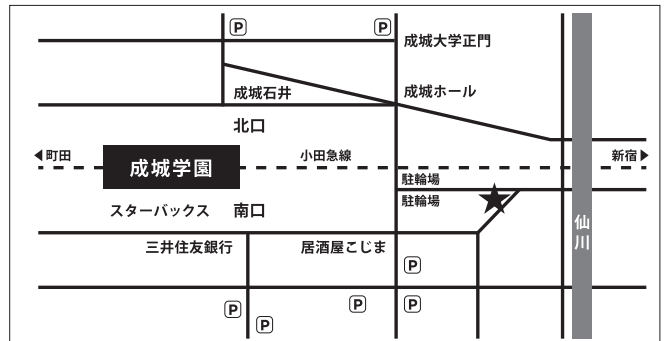
#### 東音越智義乃(長唄 荻江節 一中節三味線方)

東京生まれ。吉住小十に長唄の手ほどきを受ける。その後、東音菊岡裕晃に三味線を師事する。東京芸術大学入学、同大学院修了。東音会同人となる。荻江節を荻江節家元三世荻江寿友に師事、一中節を六世家元宇治倭文派 代表宇治はるに師事し名取となる。長唄 荻江節 一中節で舞踊会、演奏会、NHK放送、TVコマーシャル等で活動。自身のリサイタルを開催し、毎回創作曲を発表。創作曲「散華幻想~後の静」で中島勝祐創作賞を受賞する。



#### 松岡 大(山海塾 舞踏手/NPO法人 LAND FES 代表)

2005年より舞踏カンパニー山海塾に舞踏手として参加。「金柑少年」「とぼり」「卵熱」「ARC」などの主要作品に出演中。2011年より、街を歩きながらミュージシャンとダンサーによるパフォーマンスを鑑賞する「LAND FES」を主宰。2018年より小田原市にて、障がいの有無を越えて共にダンスを創る「スクランブル・ダンスプロジェクト」で講師を務める。NYのシアターカンパニー「Phantom Limb Company」の舞台に出演するなど、海外アーティストとのコラボレーションも多数。Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル13「Tokyo Real Underground」キュレーター。<https://daimatsuoka.com>



#### ■ アクセス アトリエ第Q藝術

小田急線「成城学園前」駅下車、徒歩3分

〒157-0066 東京都世田谷区成城 2-38-16

※会場に専用の駐車場はございません。

主催：西川祐子(遊の会 主宰)

企画プロデュース・構成・演出：玉塚 充(タマフク)

マーケティングディレクター：高橋正登(UPNEXT) マーケティングプランナー：清水俊太郎

クリエイティブコンサルタント：ストット 怜 宣伝美術：アポロスタジオ

照明：早川誠司 舞台監督：島本和人 制作補：伊藤さやか(MUSICA) 記録撮影：鷺山啓輔



[https://yuko-nihon-buyou.jp/2025/01/25/yu-no-kai\\_2/](https://yuko-nihon-buyou.jp/2025/01/25/yu-no-kai_2/)

“Timeless Elegance – where tradition meets innovation”